

「同志社女子大学学術研究年報」投稿の手引き

同志社女子大学研究紀要編集委員会

(2022年6月6日 改正)

1. 投稿資格

- 1) 本学教員（嘱託講師除く、以下同様）、協定大学交換教員が投稿できる。
ただし、協定大学交換教員が連名で投稿するときは、本学教員との連名に限り投稿を認める。
- 2) 共同研究の場合には共同研究者名を付すことができる。ただし、筆頭執筆者は本学教員がなり、必ず共同研究者の所属先・身分等を記さなくてはならない。同志社女子大学研究紀要編集委員会（以下「委員会」という。）委員長が共同研究者に関して本学年報の評価に重大な問題があると判断した場合には、委員会に諮り掲載の可否について審議することができる。

2. 募集する原稿

- 1) 募集する原稿は以下のとおりとする。
「論文」、「研究ノート」、「研究資料」、「書評」
 - ①「論文」：オリジナルな研究知見や枠組み・視点を提示することによって既存研究に対し一定の貢献をすると認められるもので、文献展望や概説などを含む。なお、学術情報部学術研究支援課の研究助成「研究プロジェクト」を受けた者による研究成果の公表として、各構成メンバーが筆頭執筆者となり投稿するものも含む。
 - ②「研究ノート」：オリジナルな貢献よりも、研究枠組みの試論・批評や資料的価値をもつデータの分析を中心としたもの。
 - ③「研究資料」：研究資料自体の提示を中心とし、論考や考察をできるだけ最小限にとどめたもの。
 - ④「書評」：既刊単行本（和書・洋書）の内容に対する批評。
- 2) 原稿の形式
特に形式は指定しないが、A4用紙で提出すること。
※参考文献・脚注等については、論文の最後に記載すること。
※各頁に頁数を記載すること。
- 3) 英文アブストラクトの掲載に関しては、執筆者の任意とする。
- 4) 各原稿の頁数
仕上がり頁数が以下のようにになるように文字数を換算し、提出すること。
仕上がりA4版（2段組）1頁：26字×43行×2段組＝2236字（和文）

論文	研究ノート	研究資料	書評
6～11頁程度	2～3頁程度	2頁程度	2頁程度

注．図表や写真も頁数に含む。

3. 書式

- 1) 「見出し」の付け方は原稿全体で一貫性を保つようにし、文献の引用等も各学問分野の形式に一致させること。
- 2) 独自に作成した図表・イラスト等を掲載する場合には電子データを提出すること。
- 3) 文字体の指定、図表等の指示がある場合は必ず付記しておくこと。
- 4) カラー、アート紙を使用した場合は、学術情報部学術研究支援課が経費の半額を補助する。ただし、補助額は、1件5万円を限度とする。
- 5) 校正時の原稿の大幅な訂正は認めない。

4. 原稿の提出

- 1) 締切日：委員会が設定した締め切り日を**厳守**すること。
- 2) 提出方法：
【投稿時】紙媒体 2部
「学術研究年報原稿添付書」を原稿に添えて提出すること。
【最終原稿】電子媒体（本文、図表）と紙媒体 1部（PDF可）
- 3) 提出先：学術情報部学術研究支援課
(E-mail : kenkyu-i@dw.doshisha.ac.jp)

5. 提出原稿の査読

提出原稿は、委員会で委託した本学教員によって査読を受ける。投稿者は、その査読結果に基づき原稿に適宜修正を加える。査読結果によっては、委員会の議を経て、掲載を見合わせることもある。掲載の決定は、投稿者に速やかに連絡する。

6. 校正

掲載決定した論文等の原稿については、校正作業を各投稿者が行うこと。その際、校正の指定期日を設けるので、遅れないように注意すること（刊行の遅れとなるため）。大幅に遅れた場合には掲載できないことがある。

7. 納本予定日

2022年12月26日（月）

<付記>

1. 本学の「研究助成」に基づく論文等である場合には、原稿の末尾にその旨を必ず付記すること。
2. 図表や写真を転載する場合には、原稿提出前に著作権者の許諾を得ること。
3. 掲載論文等は JAIRO Cloud（オープンアクセスリポジトリ推進協会と国立情報学研究所が共同運営する共用の学術リポジトリサービス）に公開します。